

- ▶ 10月28日に行われたブラジル大統領選の決選投票で、次期ブラジル大統領として、右派で元軍人のボルソナロ下院議員の当選が確実に
- ▶ 年金制度改革など、財政再建に向けた政策を掲げるボルソナロ氏だが、政策の実効性をみる上では、議会の連立の動向が注目される

次期ブラジル大統領として、右派で元軍人のボルソナロ下院議員が当選

10月28日（現地時間）、ブラジル大統領選挙の決選投票が行われました。地元の報道などによれば、右派で元軍人のボルソナロ下院議員の勝利が確実とみられています。

10月7日に行われた第一回投票では、得票率において、ボルソナロ氏が2位のアダジ氏に10%ポイント以上の差をつけていました（図表1）。また、決選投票に関する事前の世論調査などでもボルソナロ氏の決選投票での優勢が示されており、おおむね順当な選挙結果となりました。ボルソナロ氏は来年2019年1月から大統領に就任することになります。

ボルソナロ氏が当選した背景として、ブラジル国内に蔓延する汚職の根絶や治安の改善に対する期待などがあるとみられます。

財政再建などボルソナロ氏の政策実効性をみる上では、議会の連立の動向が注目される

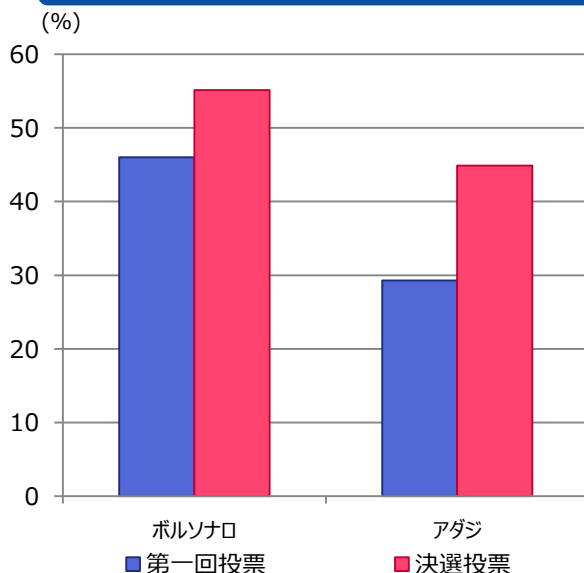
ボルソナロ氏が掲げた政策を見てみますと、ブラジルの財政再建に向け、国営企業の民営化や年金制度改革へ取り組む姿勢を示すなど、現メル政権の構造改革路線を踏襲するものとみられます（図表2）。また、犯罪者への厳罰化など治安向上に向けた公約も掲げています。政権閣僚に複数の軍人を起用する旨などを示しているものの、パリ協定から脱退するとした公約を撤回するなど、過激な姿勢が軟化している部分も見られます。

ボルソナロ氏の政策の実効性をみる上では議会の連立の動向が注目されます。10月7日の下院選挙でボルソナロ氏が所属する社会自由党（PSL）は議会第二党と大幅に躍進しましたが、その議席数は下院全議席数の10%程度にとどまっています。そのため、法案を可決するために必要な議席数を連立などで獲得できるかどうか、ボルソナロ氏が政策を実行していく上で重要になるものとみられます。しかし、ボルソナロ氏は組閣に関して超党派の閣僚を指名する方針を示しているため、閣僚ポストなどをめぐって連立協議が難航する可能性もあり、その動向が注目されます。

（調査グループ 青木一馬 12時執筆）

※巻末の投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項を必ずお読みください。

図表1 大統領選挙の得票率



出所：高等選挙裁判所のデータを基にアセットマネジメントOneが作成
（注）決選投票の得票率は開票率99%時点

図表2 ボルソナロ氏の主な政策・主張

	政策・主張
1	年金制度改革への取り組み （受給開始年齢の段階的な引き上げ）
2	国営企業の民営化を進め、半減を目指す （ただし、当面ペトロプラスなどは除く）
3	犯罪者への厳罰化と一定の条件下での銃規制緩和
4	税制の簡素化
5	南米南部共同市場（メルコスル）や新興5か国（BRICS）といった枠組みへの参加見直し
6	慢性的なエネルギー不足解消のため、アマゾン地域での発電所の増設

出所：各種報道等を基にアセットマネジメントOneが作成

※上記図表などは、将来の経済、市況、その他の投資環境にかかわる動向などを示唆、保証するものではありません。

投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

【投資信託に係るリスクと費用】

● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（REIT）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限3.78%（税込）

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限0.5%

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2.6824%（税込）

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

■ その他費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

【ご注意事項】

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
- 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、
 1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。
 2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
 3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。